

岡山生活者意識調査

4月の岡山県民の消費意向得点は56.8ポイント

消費意向得点は、調査対象者に次月の消費意向を最大100満点で表してもらったものです。

**『定額給付金』『高速料金値下げ』で、
不況下での緊張感もややほぐれた模様。
今後の景気について「良くなる + やや良くなる」と答えた人は34.4%。**

ビザビグループの調査研究部門である岡山情報文化研究所では、岡山の消費者動向を把握するため、様々なリサーチを行っております。この4月より、県民が持つ価値観や行動の背景要因を探るため、同じ人と同じ質問を繰り返し投げかける定点観測型のアンケート調査をスタートいたしました。調査結果は今後毎月発表いたします。弊社HP上にも掲載いたしますのでご参照下さい。

生活者が予測する今後の『景気』は、「良くなる」2.8%、「やや良くなる」31.6%、「変化はない」30.7%、「やや悪くなる」24.1%、「悪くなる」10.8%と、中庸な回答が多い。『定額給付金』『高速料金値下げ』などが始まり、早速その恩恵を受けた人などは、景気の上向きを感じたのかもしれませんが。

しかし一方で、自身や家族の今後の『雇用』に対し「不安を感じている」「やや感じている」と回答した人は合わせて65.6%、今後の『世帯収入』が「やや減っていく」「減っていく」と回答した人は合わせて61.8%を占め、具体的な項目を挙げて質問した回答結果からは、不況の実感を強く感じている様子がうかがえます。

世の中に対する景気予測と、自身の生活予測との間に大きな隔たりが表れた結果となりましたが、その隔たりは今後への期待の大きさを表しているのかもしれませんが。

調査概要

調査時期 : 2009年4月24日(金) ~ 4月30日(木)

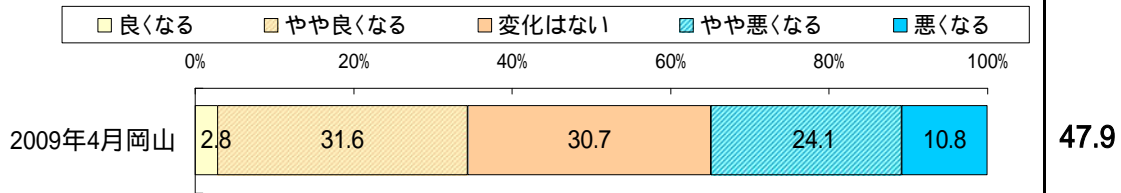
調査対象 : 岡山県在住の男女212名(株式会社ビザビレーションズのメルマガ会員からモニターを抽出)

調査方法 : インターネット調査

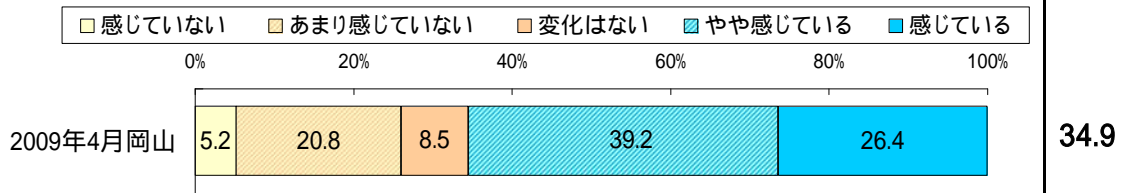
消費者実態指数

39.8 ポイント

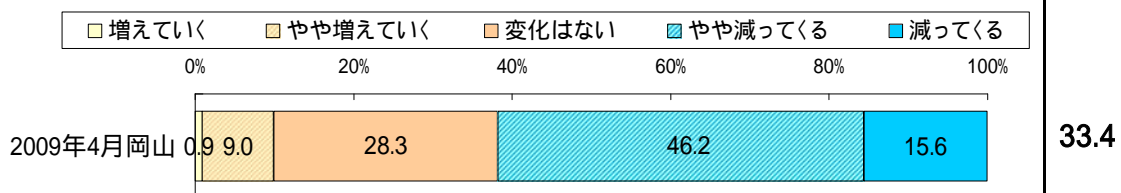
今後の景気について、あなたはどのように思いますか？



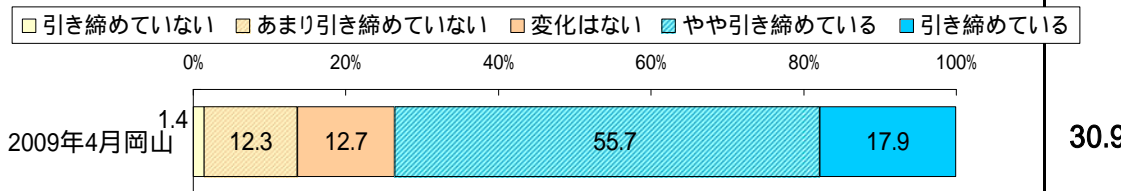
ご自身や家族の今後の雇用に対し、不安を感じていますか？



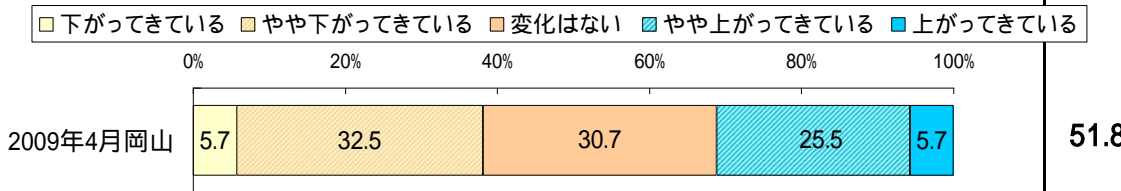
あなたの今後の世帯収入は、どうなると思いますか？



ご自身や家族の消費(家計)支出を、引き締めていますか？



物価について、どう感じていますか？



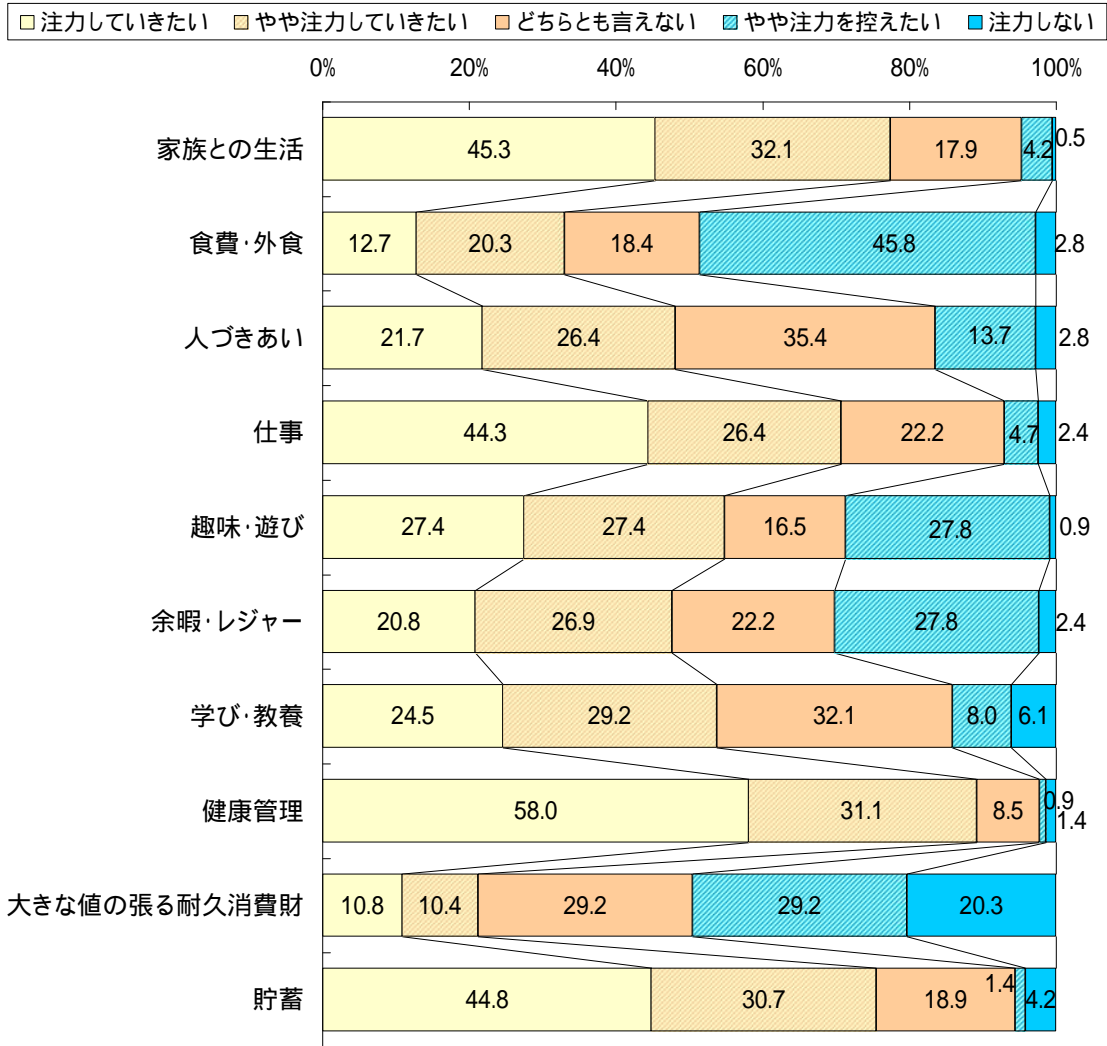
消費者意識指数

消費者実態指数 (内閣府「消費動向調査」を参考に作成)

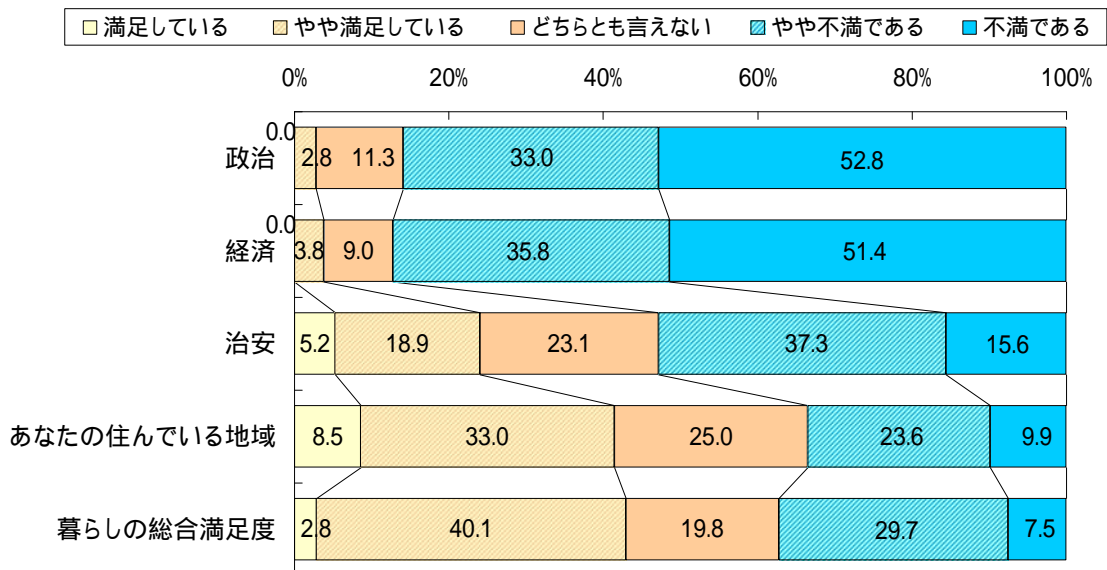
・暮らし向き予測5項目(景気、雇用、世帯収入、支出、物価)に関し、5段階評価のそれぞれを、「良くなる」(+1)、「やや良くなる」(+0.75)、「変わらない」(+0.50)、「やや悪くなる」(+0.25)、「悪くなる」(0)として点数化し、この点数に各回答区分の構成比(%)を乗じ、その結果を合計して、各項目ごとに消費者意識指標を算出。

・これら5項目の消費者意識指標を単純平均し、消費者実態指数として算出。

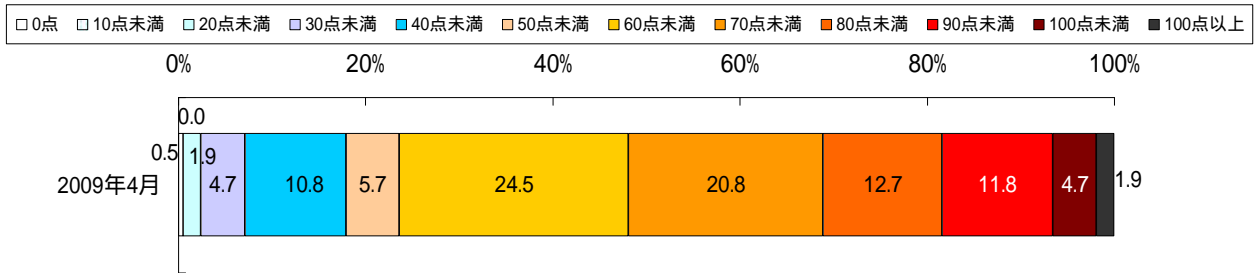
次月、どのくらい力を入れていきたい(時間やお金や手間などをかけたい)ですか？



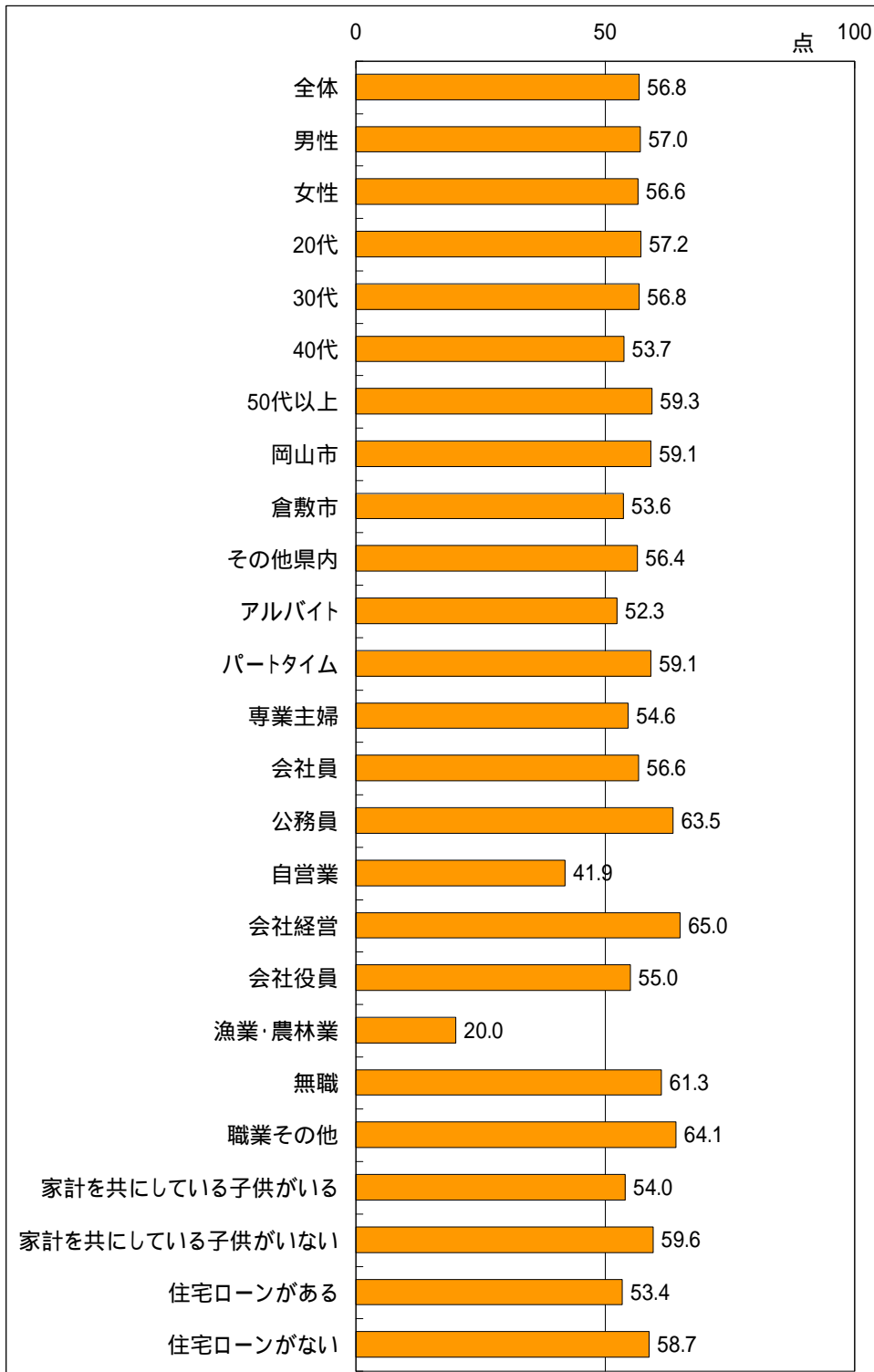
現在の満足度はどのくらいですか？



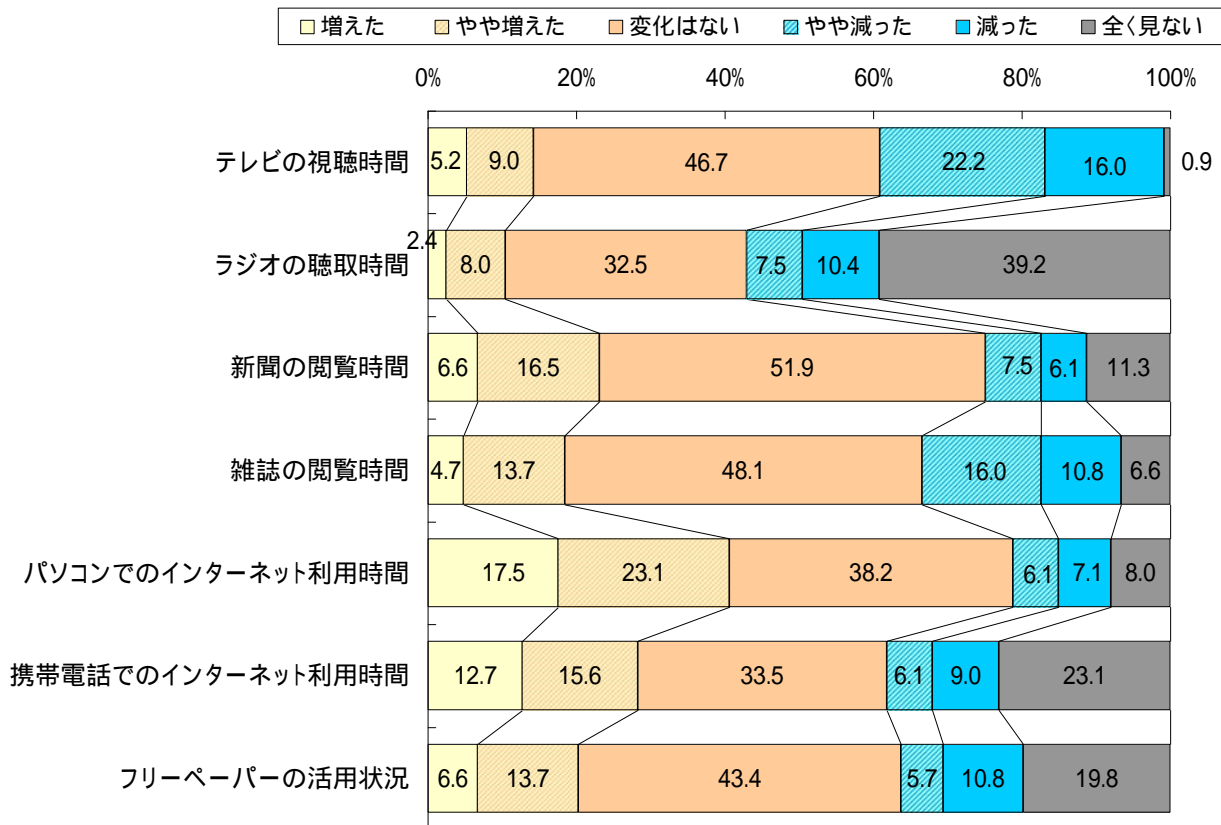
次月のあなたの消費意向は何点ぐらいになりそうですか？



消費意向得点は、調査対象者に次月の消費意向を最大100満点で表してもらったものです。



各メディアの接触時間は、前月より変化しましたか？



回答者プロフィール

性別	
男性	50.0 %
女性	50.0 %

年代	
20代	24.5 %
30代	23.6 %
40代	25.0 %
50代以上	26.9 %

居住地	
岡山市	44.3 %
倉敷市	28.3 %
その他県内	27.4 %

職業	
アルバイト	2.4 %
パートタイム	11.3 %
専業主婦	12.3 %
会社員	45.8 %
公務員	8.0 %
自営業	6.1 %
会社経営	1.4 %
会社役員	1.9 %
漁業・農林業	0.5 %
無職	3.8 %
その他	6.6 %

家計を共にしている子供	
いる	49.5 %
いない	50.5 %

住宅ローン	
ある	36.3 %
ない	63.7 %

本件に関するお問い合わせ

協同組合 岡山情報文化研究所 / 神田、原内 電話 086-225-8181
 「トレンドウォッチャー」(<http://www.vis-a-vis.co.jp/home/>)